

1

工学研究科技術部
組織

1.1 沿革

工学研究科技術部 沿革

- 1988年 12月 工学研究科技術研修 開始
- 1993年 9月 工学部・環境保全センター技術部 研修実行委員会発足
- 1997年 11月 工学部・環境保全センター技術部 編集委員会発足
- 1999年 5月 工学部・環境保全センター技術部 広報委員会発足
- 1999年 5月 工学部・環境保全センター技術部 技術職員連絡委員会発足
- 2003年 10月 桂キャンパス開学
- 2004年 4月 国立大学法人京都大学へ移行
- 2005年 11月 工学部技術職員研修実行委員会で工学部技術職員問題第1回 W・G 設置を検討
- 2006年 1月 工学部技術職員問題第1回 W・G 開催
- 2006年 8月 工学研究科技術職員シンポジウム開催
- 2007年 4月 工学研究科技術部発足, 5つの技術室設置
(総合建設, 設計・工作, 分析・解析, 情報, 環境・安全・衛生)
- 2007年 4月 工学研究科技術部第1回運営委員会開催
- 2008年 5月 工学研究科技術部報(現 工学研究科技術部便り) No. 1 発刊
- 2008年 11月 桂ものづくり工房開設
- 2009年 4月 技術部主催新規採用技術職員研修開始
平成21年度工学研究科支出予算配当書に技術部予算が明記
- 2010年 2月 技術相談サービス開始
- 2011年 4月 分析・解析技術室を分析・物質科学技術室に名称変更
- 2011年 5月 物品貸出サービス開始
- 2015年 10月 工学研究科技術部改組, 5つのグループ設置
(地球建築系, 機械工作系, 物理系, 化学電気系, 共通支援)

1.2 組織図

